

体操・新体操

- 1 期 日 平成29年7月22日（土） 体操競技男子規定演技、女子自由演技
新体操男女団体、男子個人
23日（日） 体操競技男子自由、新体操女子個人
- 2 会 場 仙台市体育館
- 3 競技規則 最新版日本体操協会規則に準ずる（一部を除き、日本・東北遵守事項に準ずる）
- 4 大会規定

（1）大会規則

① 競技種目

- 体操競技 男子（ゆか、あん馬、跳馬、鉄棒の規定、自由演技を実施）
女子（跳馬、段違い平行棒、平均台、ゆかの自由演技を実施）
- 新体操 男子団体および個人
女子団体および個人

② 競技規則

○体操競技

- ・規定演技・・・男子は2004年日本体操協会制定、男子体操競技ジュニア規定レベル1・2005年～（地域対応版を適用）
女子は規定を実施しない
- ・自由演技・・・男子は日本体操協会2017年版採点規則・2013年度版中学生適用規則を適用
女子は日本体操協会2017年版採点規則・変更規則Iを適用（最新情報）
- ・体操競技のユニフォームの胸部または上腕部に所属チーム名またはマークを、背部にはゼッケンをつけなければならない。ただし、団体は同一のユニフォームとする。
- ・女子のゆか運動・平均台の自由演技は90秒までである。男子のゆか運動の自由演技は70秒以内である（女子は30秒以内で演技を終了した場合は大きく減点される）

○新体操

- ・団体は学校単位で構成する。
- ・男子個人は2種目を行った場合、個人総合の対象とする。
種目はリング、ロープとする（1種目の場合は種目別のみの扱いとする）。
- ・男子団体は自由演技だけとする。時間は2分45秒～3分とする。
- ・女子団体は自由演技のみとし、（公財）日本体操協会制定新体操採点規則2017～2020年版ジュニアルール（2017年4月30日確認事項採用まで）一部中体連ルール適用を採用する。
- ・新体操はユニフォームに所属チーム名またはマークをつけなければならない。付ける位置腰骨より上（上腕を含む）、体の前面につけなければならない。個人にゼッケンはない。個人

のユニフォームは団体と同一でなくても良い。

- ・女子新体操の競技内容は次の通りである。
 - ・手具 団体・・・クラブ（5組＝10本）
個人・・・フープ、ボール（一人2種目）
 - ・伴奏曲 団体・・・2分15秒～2分30秒（単一楽器、オーケストラ、歌詞可）
個人・1分15秒～1分30秒（単一楽器、オーケストラ、歌詞可）
- ・順位決定は団体と個人別々とする。ただし、同順位の場合は規則に準じて決定とする。
（表彰は同順位で表彰し、出場権に関して規則に準じて決定する）

（2）表彰

○体操競技

- ・学校対抗（男子は規定・自由演技、女子は自由演技を行う）
- ・個人総合・・・男女
- ・個人種目別・・・男女

○新体操

- ・団体（学校対抗）・・・男女
- ・個人総合・・・・・・男女
- ・個人種目別・・・・・・男女

（3）申し込み規定

- ①申し込みは所定の用紙（中体連HPよりダウンロード）に必要な事項を記入し6月22日（木）までに下記に郵送すること（またはFAXすること）。抽選会は6月28日に北仙台中にて。

申込み先	
○体操競技	〒983-0836
(男女)	仙台市宮城野区幸町1-15-1 仙台市立幸町中学校内 宮城県中体連体操専門部 委員長 千葉 一正 宛 電話 022(275)3662 FAX 022(301)9648
○新体操	〒989-0213
(男女)	白石市大鷹沢字熊野堂6-3 白石市立東中学校内 宮城県中体連体操専門部 副委員長 菅原 健雄 宛 電話 0224(25)5575 FAX 0224(25)5623

- ②抽選会後の申し込みは一切受け付けない。
- ③申し込みにあたっては、会誌の要項内容を十分に確認すること。
- 体操競技の申し込みについて

- ・学校対抗は男女とも1チーム4名（補欠2名）を持って編成し、同一人が全種目を競技しなければならない（学校対抗はベスト3の得点合計で順位を決定する。3名いれば団体）。
- ・男子は学校対抗に出場する者の他に個人選手権に出場することができる（男子は人数制限なし）
 - *男子は団体、個人ともに地区大会を実施している地区は出場した者のみ県大会に出場可。
- ・男子の個人選手権に出場する選手は学校対抗の補欠を兼ねることができる。ただし、その場合は学校対抗の補欠と個人選手権の両方に登録しなければならない（注意：全国大会、東北大会、女子の県大会は兼ねられない。以下は県内の男子で適用しているローカルルールです。県大会では地区大会に出場した生徒であれば団体と個人の登録を入れ換えても良い。地区大会で出場していない生徒を県大会で団体の選手として出場させることはできない。また、個人での出場、補欠の登録もできない）。
- ・女子の個人選手権に出場する選手は、団体の補欠と個人を兼ねることはできない。個人の補欠はないので交代も認められない。（女子は全国、東北ルールと同じルールを県から適用）。なお、女子は団体、個人ともに地区大会の通過順位を必ず記入すること）。
 - *女子の団体、個人の出場校・人数は出場枠にて必ず確認すること。
- ・団体メンバー変更は登録している者に限り、監督会議までに行うことができる。それ以降の変更は認めない。

○新体操の申し込みについて

- ・男子団体競技は1チーム2～6名（補欠2名以内）で編成する。
- ・女子団体競技は1チーム女子5名（補欠3名以内）で編成する。
- ・女子個人は出場枠に準ずる（団体と兼ねても良い）。男子はオープンとする。
- ・各郡市の県大会出場校数（及び個人出場者数）は会報の種目別出場枠一覧表で確認すること

(4) 審判等

- ・監督は出場校の校長、教員とし、必ず大会運営に参加、協力すること。
- ・監督は監督会議に出席しなければならない。
- ・コーチ、テクニカル・アドバイザーは申込書に記入され、学校長が認めた場合のみ可。申し込まれない場合は競技中、競技場には入れない（新体操女子のコーチは競技開始後は競技場に入れない、また、テクニカル・アドバイザーは適用しない）。中学校の教職員は所属校以外の学校の外部コーチにはなれないが、体操競技のテクニカルアドバイザーにはなれる。
 - *「外部コーチ」「校外コーチ」「テクニカル・アドバイザー」の明記を忘れないこと。
 - *外部コーチ・・・・・・・・・・校内において継続的に指導している外部コーチ
 - 校外コーチ・・・・・・・・・・校外（クラブ等）で指導しているコーチ
 - テクニカル・アドバイザー・・・中学校の教職員が所属校以外の中学校の補助・指導をする場合（体操競技のみ）

(5) その他

- ・新体操と体操競技は同一人が兼ねることはできない。ただし、男子はその限りではない。

- ・女子の体操競技（ゆか）、および新体操の伴奏機器について、本部で設置した音楽機器を使用する場合は、CD、またはポータブル音楽プレイヤー（Ipod、ウォークマン等）を使用すること。音楽機器持参の場合、会場のマイクを使用することはできない。
- ・ゼッケンは男子は黒、女子は赤とし抽選会で決定する。
- ・体操競技に関する詳細は「日本・東北中学校体操競技大会・遵守事項」に準ずる（ただし、一部ローカルルールを適用）
- ・新体操団体の申告用紙を7月20日12:00まで（広瀬中 千葉佐和子 宛）に事前に郵送するか、大会の前日の準備の日（7月21日の15:30～16:30の間）までに会場（仙台市体育館）に直接届けること。

新体操個人の申告書は7月22日の12:00までに大会会場に直接届けるか、7月20日12:00までに（広瀬中 千葉佐和子 宛）に郵送すること。

なお、団体、個人ともにFAXは不可。申告書の書き方、提出等について不明の場合は副委員長までご相談下さい。申告書の未提出は棄権扱いとする。